



# 電子取引も効率的に 電子契約・電子印鑑の仕組み

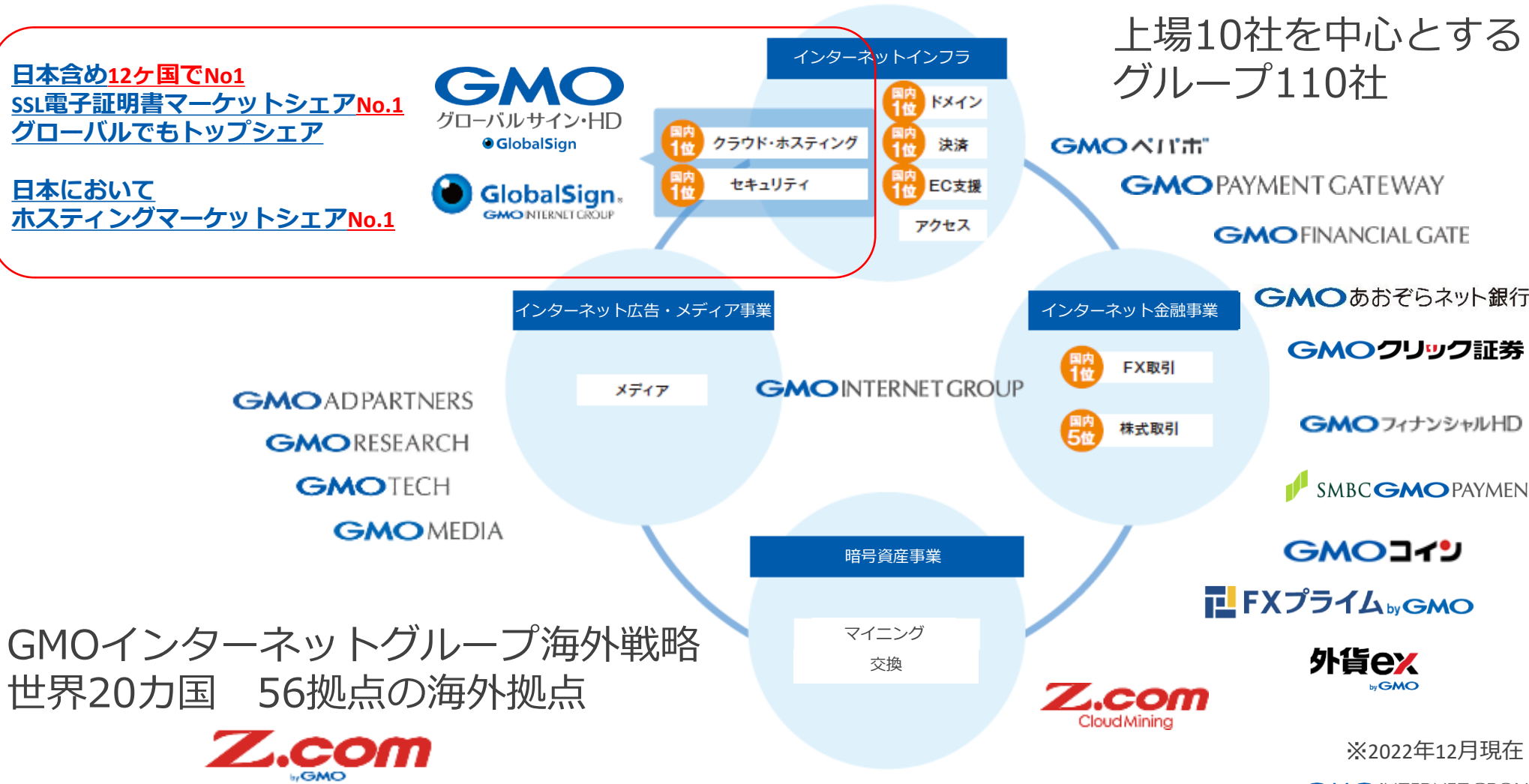
GMOグローバルサイン・ホールディングス株式会社  
電子契約事業部 営業セクション  
パートナー・アライアンスグループ  
ストラテジック・アライアンス担当  
金沢 由樹

GMOグローバルサイン・ホールディングスは、GMOインターネットグループの一員です。

GMOグローバルサイン・ホールディングス(旧：GMOクラウド)は2010年から「日本を代表する総合インターネットグループ」  
GMOインターネットグループに参加しました。特にインターネットインフラ事業においてグループ内で高いシナジー効果を生み出しています。

日本含め12ヶ国でNo.1  
SSL電子証明書マーケットシェアNo.1  
グローバルでもトップシェア

日本において  
ホスティングマーケットシェアNo.1



GMOインターネットグループ海外戦略  
世界20カ国 56拠点の海外拠点



※2022年12月現在

2020年4月15日（水）グループ全社で脱ハンコを宣言

業界最速  
全社リモート  
ワーク

業界最速  
脱ハンコ宣言

**印鑑の完全廃止**

に関するグループの取り組みと  
関連リンク集

GMO INTERNET GROUP

新型コロナウイルスに関する  
グループの取り組みと関連リンク集

GMO INTERNET GROUP

**印鑑廃止の取り組みを開始**

【決めました。GMOは印鑑を廃止します。】 2020年4月15日

**脱マスクの取り組みを開始**

出社回帰  
サービス向上

マスク緩和  
コミュニケー  
ション生産

GMOインターネットグループ、新型コロナ対策完全撤廃に伴い週2日在宅勤務推奨を廃止  
2023年2月22日

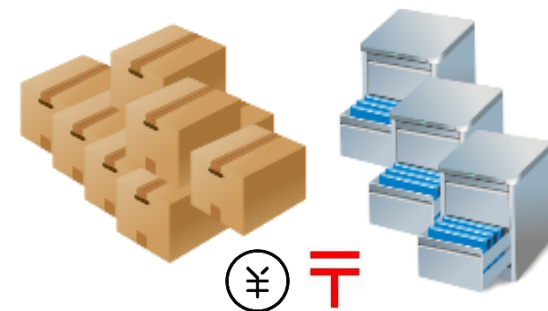
全てのパートナー(社員)がオフィスで顔を合わせて勤務することで、  
これまでよりもさらにコミュニケーションを円滑化させ、圧倒的No.1サービスの  
提供を通じお客様の「笑顔」と「感動」を創出してまいります。

# サービス向上のための出社回帰だが 生産性・効率化からハンコ業務の電子化は定着化！

## 社内系文書

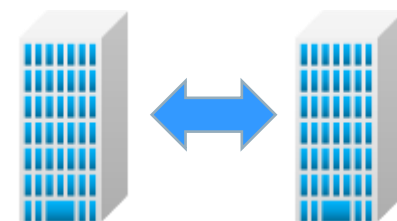
- ・ 議事録(部内/取締役議事録)
- ・ 人事系、雇用契約書、誓約書
- ・ グループ/関連会社間の契約
- ・ キャビネット保管の紙文書など

社内便・郵送・社内コスト  
スタンプラリー  
対社員/対関連会社



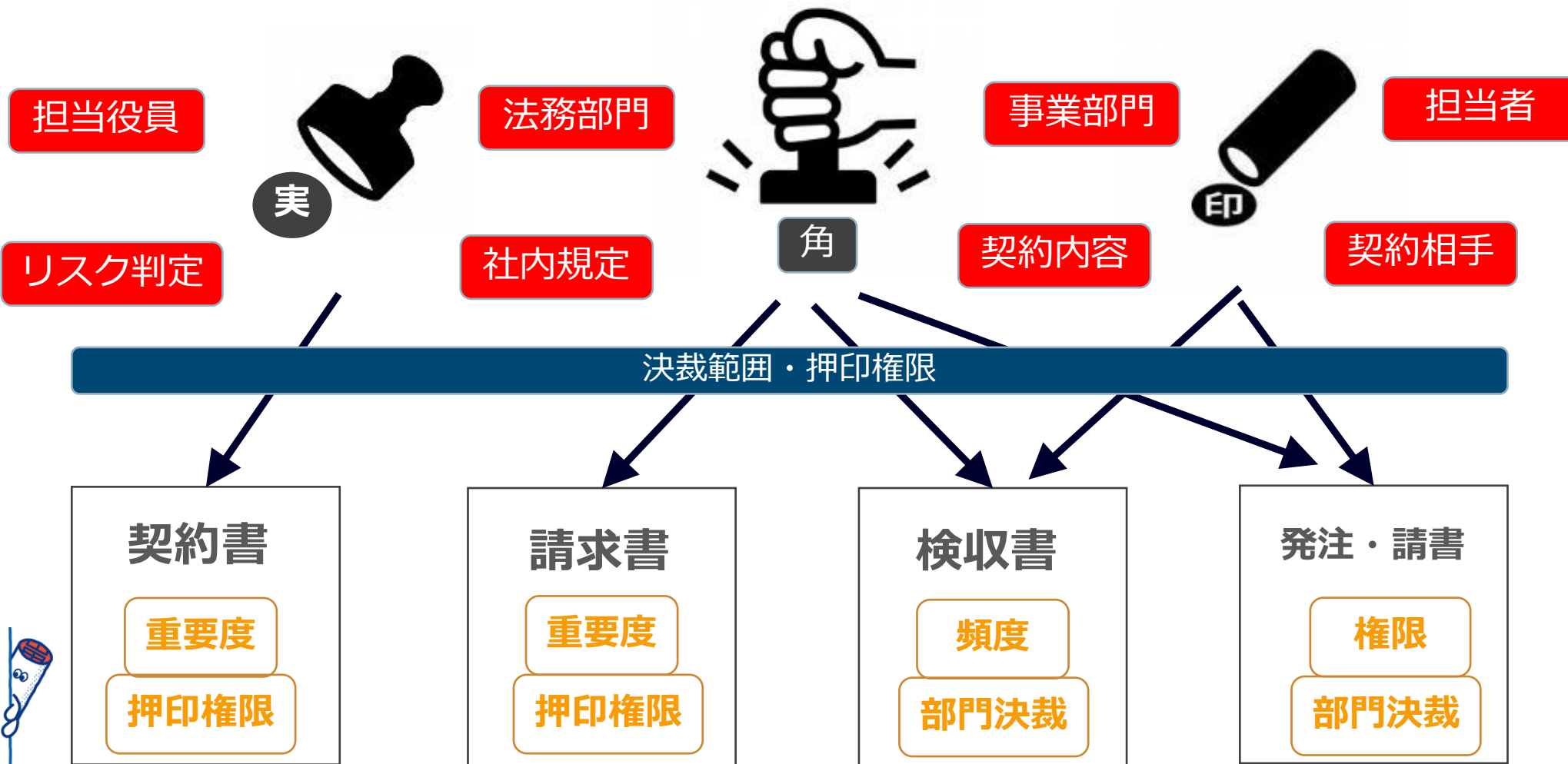
## 社外系文書・取引文書

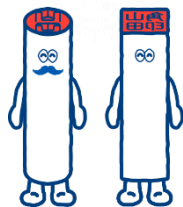
- ・ 契約書(NDA,基本契約,覚書など)
- ・ 受発注系(注文書,請書,検収書など)
- ・ 同意書、変更確認書など



# 書面フェーズのハンコ・印鑑

企業により様々な運用でそれぞれ使い分けされている





# このような広範囲な複雑な ハンコ・印鑑業務を電子化に 置き換える仕組み



電子契約・電子署名・電子サイン  
電子認証局

# 電子契約の仕組み



誰が



いつ



- ①電子署名(電子証明書)
- ②電子サイン(メール認証)

認定タイムスタンプ標準搭載  
ファイル単位リアルタイム付与

Point 1

Adobe社の技術要件を満たしたAATL対応の電子署名で証明

Point 1

国産クラウド・国産プラットフォーム

NXワンビシ 自社サーバー・IaaS(基盤)・自社運営の国産データセンター

wanbishi  
WAN-Sign



**GMO** グローバルサイン・HD  
● GlobalSign

× **NEX** NIPPON EXPRESS  
NXワンビシアークाइズ

**GlobalSign**®  
GMO INTERNET GROUP



WebTrust認定  
最上位ルート認証局

# 電子契約サービスでは 2つの締結(印鑑)を用意



だれ(本人性)

- ①電子署名(電子証明書)
- ②電子サイン(メール認証)



Point !

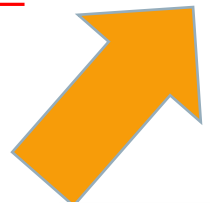
本人確認済み

①

当事者型

**締結**

・実印版・



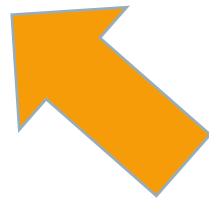
本人電子証明書を利用した電子署名  
署名者を特定し本人証明できる利用方法

②

事業者型  
立会人型

**締結**

・認印版・



メール認証を利用した署名  
メールアドレスの利用方法



# 電子契約で署名され残される本人の署名情報

電子証明書 実印版 (当事者型)	
電子証明書 プロパティ情報	C JP
	S 東京都
	L 渋谷区
	O ワンビシ株式会社
	OU 代表取締役
	CN 桃 太郎

メールアドレスを保有して  
いる人はみんなハンコを保有

「本人」だれ  
メールアドレス情報から

「本人」どこのだれ  
厳格な本人証明・情報

電子契約システム上では、  
電子証明書は権限ユーザーのみ  
作成と署名が可能  
権限ユーザーID + PASS + PINコード

電子サイン 認印版 (事業者型/立会人型)	
電子サイン プロパティ情報	<a href="mailto:t_momo@wann.com">t_momo@wann.com</a>

# 電子契約で利用するハンコの使い分け・選択

電子印鑑・電子契約は、**目的に応じた適切なサービス選びが重要**です。  
令和2年7月17日に総務省、法務省、経済産業省で連名発表された「電子署名に関するQ&A」参照



GMOインターネットグループ  
およびNXワンビシアーカイブズは、**2017年より両署名方法の必要性を感じ**技術サービスを提供し続けてきております。

公益社団法人 日本文書情報マネジメント協会(JIIMA)  
電子契約活用ガイドラインにおいても書類に応じて署名の使い分けを提言

# 国産クラウドで稼働 機能強化・セキュリティレベルを高めた 独自サービスとしてNXワンビシアーカイブズが提供開始！

## 電子契約サービス WAN-Sign (ワンサイン)


金融機関や官公庁省の  
圧倒的な実績  
金融機関や官公省庁の  
セキュリティ基準をクリア

長年の業種ノウハウ  
金融・官公庁・医療・製薬業の専門組織

主務官庁より適法性確認  
国・地方公共団体利用、建設業法に  
おける適法性の確認書を受領



長年の事業性  
機密書類・行政文書  
個人情報データ  
マイナンバー保管  
永遠保存の歴史資料

自社所有・運営の  
国産クラウド   
国産データセンターで保全  
機微な機密情報や個人情報  
データも安全に保全

WAN-Signの金融機関・政府系機関・製薬業  
公共・インフラ・大手企業の豊富な実績

国内最大手の日本通運社や日本郵便社が利用  
物流業・流通業界での標準サービス推進



東急電鉄



NANKAI



東北の未来を運ぶ物流ネットワーク  
センコン物流株式会社

## 国産クラウドが経済安全保障推進法「重要物資」指定に！

【 機微情報や個人情報保護の観点からデータ保全・データ主権を考慮し国産クラウドへ保管 】

<ご参考情報※>

■ 行政データ管理の国産クラウド保管 <日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA190YX0Z10C22A7000000/>

■ 機密情報は国産クラウドで・・・<日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC247QP024052022000000/>

■ 国産クラウド推進 政府、経済安保で「重要物資」指定へ サイバー攻撃に備え <日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA026UF002052022000000/>

■ 政府、クラウドで脱・外資依存 経済安保と産業育成両立 <日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUC16AUB016062022000000/>

■ 経済安全保障「重要物資」国産クラウド、半導体など11分野 閣議決定 <日本経済新聞>

<https://www.nikkei.com/article/DGXZQOUA180QD0Y2A211C2000000/>

※国産に限る主な理由は、**海外のクラウドサービスで日本の行政データを管理していると、外国政府が強制力をもってそのデータにアクセスするリスクが排除**できない・・・

※外資系(外資系の現地法人含む)のクラウドサーバー上でのデータ保管 リスク

※日本人の**個人情報**を**海外企業に委ねるリスク**を指摘する声もあり、日本独自の設計が必要だと判断・・・





# Internet for Everyone

すべての人にインターネット